

朝日の「宝物」たちのために

朝日地域学校運営協議会だより

令和7年2月 第3号



令和7年2月12日に、すまいるを会場として令和6年度第3回目の朝日地域学校運営協議会が開催されました。

学校運営協議会は「地域子どもたちにどんな教育が必要かということや学校・家庭・地域がともに考える場で、地域とともにある学校づくりが進むとともに、より良い学校をつくるのがより良い地域づくりにもつながるというねらいで行うもの」です。（年3回の開催予定）

このおたよりは、小中学校の全保護者の皆様には文書で、そして朝日地域及び朝日地域に関わる全ての方々にも届くよう、情報を発信するためのツールの一つとしてあさひ小・朝日中それぞれのHPに掲載するものです。



さて、今回は「今年度の学校評価アンケート・来年度の学校運営」についての報告と今年度の本会の活動について協議する場といたしました。以下に議事録を掲載いたします。

【協議】座長：蛸井会長

(1) あさひ小学校の学校経営について（佐藤英与あさひ小校長）

- 学校評価から：「相談できる、いじめ、学校が楽しいと思う、あいさつ」など一人一人に対応していきたい。
- 次年度の学校経営構想について
小学校98名へ、小中保の連携をはかり小回りの利く経営をすすめる。
教育課程は、削れるところはスリム化を図ってきた。
保護者の意識も変化しつつあり、対応を考えながら進めたい。

(2) 朝日中学校の学校経営について（秋山尚志朝日中校長）

- 学校評価から：生徒と保護者の対応のちがいについて
「相談できる先生、必要な情報、いじめ防止」他制服の見直しについて
- 次年度の学校経営構想について
目標の「自立、協働、貢献」が分かりにくい・・・。
職員、生徒に自分ごととして捉えてもらえるようにしていく。
10月の地域語り合いのような形になるものにしていきたい。

(3) 今年度の本会の活動について（熟議）

山口氏 杉のっ子を見て、除雪ボランティア活動など、地域のふれあいを進めている。生徒の成長につながっている。他地域でも広めていきたい。

土田氏 同じく除雪ボランティアなどの活動を見ると子どもたちの成長を見ることができた。大人たちも関わって進めたい。

後藤氏 小学校の説明で「保小中の連携」という言葉があった。保小中の保護者を対象とした講演会を検討したい。かけはしプランがある。中学校の保育体験が教科の中で進められている。





渡部氏 P T Aの役員がまとまらないなど、保護者の意識、親の理解活動が変わってきていると感じる。児童・生徒の活動が保護者を巻き込むような進め方もあると思う。

菅原氏 同様に感じる。中学校のアンケートのいくつかの項目で保護者のマイナスの評価が多いのは、どうなのかなと思う。

菅原氏 太鼓の指導をしていて、以前なかなか言うことを聞かなかった子たちが、上学年になって立派に活動できるようになってきた。成長を感じる。子どもたちが地域で活動できるようになってほしい。

渡部氏 地域で表に出てくる高齢者が少なくなってきた。若い親に出てきてほしいが。全中スキー大会も終わりそうだ。（選手層が少なくなって・・・）

蛸井会長 これからの親世代に、地域貢献をどうつなげていくかが課題になりそう。

佐藤氏 小体連で唯一学童スキー大会を残していただいた。児童生徒が少なくなってきたが、少ないことを生かす、特色としてあるという考えもあるのかなと思う。部活動を地域に移行するなど、やり方は変わっていく。

蛸井会長 中学校で全員が保育体験をできる。小学校で全員がスキーできるということは意義のある事でないか。

佐藤氏 学校でいじめが話題になるが、（いじめなど0件を求めていくこと）先生方が100%を求められるということはつらいことだと思う。運営委員会が学校や先生方を支えていく立場でありたい。

齋藤氏 学校から様々な要望事項がある。朝日庁舎としてできることは協力していく。

蛸井会長 学校現場には、様々な支援を必要とする児童生徒などがいる。先生でない大人がいることも解決につながればと思う。地域が学校を支えたい、地域と学校がともにあるということを大事にしたい。



【その他】事務局より

今年度が2期目の2年目で、委員の改選の時期になりますが、次年度のスムーズで充実した運営のために、今の委員の皆様から次年度もぜひ継続をお願いいたします。なお、都合などにより退任を希望される際は、事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。

（事務局 あさひ小学校 Tel53-2028）

以上、議事録をもとにお伝えいたしました。今後の本会の活動にご理解とご協力、よろしくお願いいたします。

発行：朝日地域学校運営協議会事務局